

《顔面・後頭部保護!》《当て止め専用!》

少林寺拳法ヘッドガード

※少年部、中学生を除く

※
このヘッドガードは、少林寺拳法専用の《顔面・後頭部保護》《当て止め専用》防具です。
間違った使用法は、大けがや生命を危険にさらす事故につながります。
ご使用に際しては、本紙内容を十分にご確認ください。

◆装着方法



マジックテープ類を
全て外し、頭を入れ
る。



真ん中のカバーを後
頭部中央へ下ろし、
左側のカバーを上
に被せる。



右側のカバーをその
上に被せ、中で顔が
ずれないように締め
る。



首の部分がずれな
いように、マジックテ
ープを締めて固定
する。



装着完了。

◆お手入れ

- ・使用頻度により、シールド（透明プラスチック部）を固定している革ひもは緩みます。時々締めなおしてください。
- ・シールド表面は、特殊コーティング加工しています。洗剤等での汚れ落としは避けてください。シールド強度が劣化する恐れがあります。別売で汚れ落とし用洗剤も準備しています。（4月より発売予定）
- ・シールド交換キット（皮ひも付き）の別売有。手間はかかりますが、自身で交換可能。交換作業も承ります。（工賃税抜¥2,500 __キット代金とは別）

◆保証

- ・ヘッドガード本体の縫製不良、テープ類の不具合があった場合、ご購入後、3ヶ月以内であれば返品・交換を受け付けます。ただし、シールド固定部分の皮ひもの磨耗、切断についても、ご購入後3ヶ月以内を保証期間といたします。

総販売元・問い合わせ先 香林株式会社

〒550-0014 大阪市西区北堀江1-20-15 長堀佐野ビル407

電話 (06) 6556-6622 FAX (06) 6385-2026

E-mail: karin@osaka.zaq.jp HP URL: www.kari-n-shop.jp

裏面も読んでください

使用上の注意事項（厳守）

2014年3月
一般財団法人 少林寺拳法連盟

完全に頭部外傷を予防できる防具はありませんし、この少林寺拳法ヘッドガードも例外ではありません。安全は、1. 拳士としての正しい心構え（思いやり、自制心等）

2. 専門知識への精通
3. 適正なルール
4. 適正な防具
5. 審判技能の向上

のバランスによって確保されていきます。どれが欠けてもダメです。

指導者とこの防具を使用する拳士は、誤った使い方をすると、頸椎や脳へダメージを負うことを理解し、正しく使用することを常に心がけてください。

また、体調がすぐれないとき、気分が悪くなったときは、すぐに使用をやめてください。使用前に破損がないか点検し、問題があった場合は使用しないでください。

一般 ※特に立合評価法を行う学生はよく確認！

- ★当て止めの瞬間、ヘッドガードがずれないように頭部・顔面に密着するよう着用すること。
- ★この防具を使用する際、手には、必ず「少林寺拳法拳サポーター」を着用すること。
- ★当て止めとは、当身の五要素を満たしつつ、体重を掛けずに当てて（極め）、引き（冴え）もしっかりと行うことを指し示す。突き込み（体重を掛ける）、寸止め（当てない）とは異なる。
- ★少林寺拳法ヘッドガードを着用して、認められる上段攻防は次の通り。
 - ・突き 正面からの直突きのみ可。
曲線の突きは禁止。
※側面（シールドやクッション）への横鉤突（フック）、また下側（あご）への上鉤突（アッパー）等。
 - ・蹴り すべて禁止。
 - ・連攻 ヘッドガードへの連続の当て止めは禁止。
大会・練習を問わず、一撃目が当たった段階で、直ちに指導者・審判（レフリー）は攻防を止めること。

少年部・中学生

- ★正しく着用の上、上段攻防はすべて寸止め
- ★顔面外傷予防・後頭部保護の為に着用してください。拳サポーターは不問。